

健康 & すくすく

やないファミリー・サポート・センター 親子でリラックス 子育て中のママ・パパの おしゃべりサロン♪(要申込)

子育てのことなど気軽におしゃべりしませんか？

日 7月15日(水) 10:00～11:30

場 市総合福祉センター2階

内 プラ板でキーホルダーを作ろう

対 定 未就園児の親子15組

料 50円(材料費)

○申込期限 7月8日(水)

申 問 やないファミリー・サポート・センター ☎23 0668

心配ごと相談(無料・市民対象)

日 7月7日(火) 9:30～12:00

場 市総合福祉センター2階会議室

内 家族、健康、福祉、医療などの
悩みごと相談

問 市社会福祉協議会

☎23 3800

7月の健康相談(要予約)

■健康相談の日

日 毎週(月)(水)(金) 9:00～11:30

※24日(金)を除く。

■こころの相談会

日 7月1日(水) 13:30～15:00

場 いずれも市保健センター

申 問 前日までに予約してください。

市保健センター ☎23 1190



6月は「食育月間」 毎月19日は「食育の日」

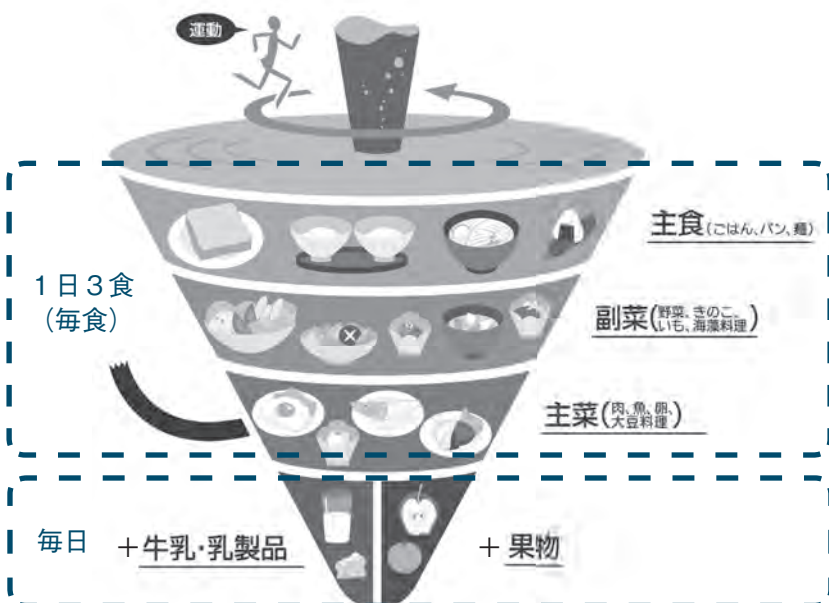
日頃の食生活を振り返り、見直してみましょう

規則正しい食習慣は生活のリズムを整え、適正体重の維持や便秘の改善、自律神経の乱れを防ぐなどの効果があります。また私たちは1日3食バランスよく食べることで、必要な栄養素を取り入れています。

生活習慣病予防や感染症予防のためにも、多様な食品をバランスよく組み合わせた食事を摂るようにしましょう。

●問い合わせ 市保健センター ☎23 1190

毎食、主食・主菜・副菜をそろえ、
毎日、牛乳・乳製品と果物を取り入れましょう



▲厚生労働省・農林水産省作成「食事バランスガイド」

理想的な食事バランスを示したもので、1日に何をどれだけ食べればよいかわかりやすくなっています。5つのグループをまんべんなく、上の方にあるグループほどしっかり食べると、栄養バランスが整います。

いざという時に役立つ食材を 買い置きしておきましょう

主食になるもの

米、乾麺(そうめん、そば、うどん、中華麺)、冷凍うどん、もち、シリアル

主菜になるもの

冷凍肉・魚、加工品(ウインナーなど)、缶詰(ツナなどの魚料理、肉料理)、大豆水煮、蒸し大豆、高野豆腐

副菜になるもの

根菜類(玉ねぎ、大根など)、かぼちゃ、乾物(切り干し大根、カットわかめなど)、缶詰(トマトの水煮など)、冷凍野菜(ミックスベジタブル、枝豆など)

間食・デザートになるもの

りんご、みかん、バナナ、ドライフルーツ、缶詰(みかん、桃など)、チーズ、ヨーグルト、スキムミルク、野菜ジュース、100%果物ジュース、豆乳

がん検診無料クーポン券の発送時期を変更します

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、広報やない令和2年4月9日号(No.327)でお知らせしたがん検診無料クーポン券の発送時期を**8月上旬**に変更します。

右記の対象者で、無料クーポン券発送前にがん検診の受診を希望する人やすでに受診した人は、保健センターに連絡してください(すでに受診した人には自己負担金を返還します。)

●問い合わせ 市保健センター ☎②3 1190

○発送時期

6月上旬 ⇒ 8月上旬

○対象(柳井市民限定)

▼乳がん(女性のみ)・大腸がん

／ S55.4.1～S56.3.31 生まれの人

▼子宮頸がん(女性のみ)

／ H12.4.1～H13.3.31 生まれの人

まちの出来事



5/18 児童用のマスク 4,000 枚を寄贈

株式会社ストーンマーケット(中村泰二郎代表取締役社長・柳井市出身)から、故郷の子どもたちが健やかに育ち、学習に取り組めるように願いを込め、児童用マスク 4,000 枚が寄贈されました。中村社長は福岡県在住のため、県境を越えないよう郵送でマスクを送り、届いたマスクは市内小学校などに配布されました。



5/28 令和2年度春の緑綬褒章受章を報告

柳井市食生活改善推進協議会会員の藤島曙美さん(写真中央)が、地域住民の食生活に関するアドバイスや料理教室の開催、普及啓発活動など36年以上にわたる取り組みを評価され、春の緑綬褒章を受章し、市長に報告しました。藤島さんは「今回の受賞は協議会会員の協力のおかげ。信じられないことで、とても嬉しい。毎日目が覚めるとずっと台所で料理や栄養のことを考えている。これからも老人給食や料理教室などを続けていきたい」と語りました。



新型コロナウイルスに立ち向かった江戸時代の農民たち

市教育委員会社会教育指導員 松島 幸夫

今、新型コロナウイルスの蔓延^{まんえん}が収束に向かう兆しもありますが、警戒を緩めることはできません。

ところで、柳井の農民たちは江戸時代にも新型コロナウイルスに苦しめられました。人間ではなく牛が感染する牛疫^{ぎゅうえき}でした。

寛文12年(1672)に、大陸から新型コロナウイルスがやって来て、防長両国で93%以上の牛が死亡しました。大惨事です。人間ではなく、牛でよかったとは言っておれません。牛が水田を耕す時代ですから、稲作ができなくなりました。

この牛疫は、急速に、広範囲に伝染しました。症状としては、高熱になり、鼻頭が乾き、口の中が炎症を起こして様々な色に変わり、涎^{よだれ}が止まらず、頭を周囲に打ち付けた後に、死に至ったのです。

この苦い経験から、貴重な教訓も得ています。「死を逃れた少数の牛はいずれも山中に引き入れて繋ぎ、牛疫が収まった後に連れ出した」との記録があります。科学的な知識はなくとも経験から、隔離が有効であったことを知ったのです。

白濁東の心光寺には千手観音菩薩が安置されており、市有形文化財に指定されています。併せて観音菩薩にまつわる縁起を記した巻物も指定になっており、その中には次の記載があります。

「ある時、吉川の殿様が白濁の千手観音菩薩を手元に置きたいので、岩国へ差し出せと命じられました。地元民は、惜しみ悲しみました。千手観音菩薩が牛馬を守る本尊だったからです。地元民の篤い願いが殿様の耳に届き、白濁安置を許された」

牛疫に当たり、岩国藩主の吉川広嘉公^{きつかわひろよし}は河内国金剛山^{かうごん}に使者を派遣して牛疫退散の祈禱を行っています。当時は科学的な知識がなく、悪霊や鬼神の仕業と考えて神仏に救いを求めました。同じように白濁村の住民は千手観音菩薩に牛疫終焉^{しゅうえん}の願いを託したのです。



▲白濁東の心光寺

●問い合わせ

文化財室 ☎2111 内線 332

休日夜間応急診療所 ☎29001

受付は診療終了時間の30分前まで／土曜日休診

■休日昼間：9:00～12:00, 13:00～17:00

■平日夜間：19:00～22:00

救急医療電話相談

こども(15歳未満)の相談 19:00～翌朝8:00

☎#8000 (つながらないとき／☎083-921-2755)

おとな(15歳以上)の相談 24時間365日対応

☎#7119 (つながらないとき／☎083-921-7119)

※緊急・重症の場合は迷わず119番に通報してください。

水道修理連絡先 ☎090-9505-1140

市指定水道工事協同組合加盟業者

(有)笹木設備、トオル電気(株)、日昭住設(株)、

ベルダ(株)、(株)一山電業

7月のけんけつ(400ml 限定)

○日程

5日(日)	9:30～12:00	ゆめタウン柳井
	13:15～15:30	〃
14日(火)	9:45～11:15	中国電力ネットワーク(株)
		柳井ネットワークセンター
		13:00～14:00 坂本病院
	15:00～16:30	JA山口県柳井支所

●問い合わせ 市保健センター ☎231190



市の人口

5/31
現在

31,370人	増	転入	24人
(前月比71人減)		出生	11人
		その他	3人
男性14,660人	減	転出	74人
女性16,710人		死亡	33人
15,628世帯		その他	2人

「どうしたの」 しんぱいだから かける声

しらかべ ポリスニュース

柳井警察署 ☎③0110



梅雨時期の交通事故を防止しよう

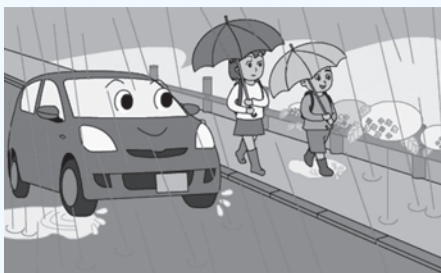
雨の日が多い梅雨時期は、路面が濡れて滑りやすくなるほか、見通しや視界が悪くなるなど悪条件が重なるため、普段以上に慎重な運転が必要となります。

特に急発進、急ハンドル、急ブレーキなどの運転操作を行うと、車を制御できない横滑りが発生し、交通事故の原因となるので注意が必要です。

また、濡れた路面は止まりにくく、乾いた路面に比べて制動距離が長くなりますので、いつも以上に速度を落とし、車間距離を十分とって走行しましょう。



歩行者の側を通る時は、速度を落として泥や水をはねないように心掛けるなど、時間と心にゆとりを持って安全運転に努めましょう。



表紙写真の説明



平郡東島おこし推進協議会（森田 修 会長）が、平郡島で栽培したサツマイモ「へぐり丸」と甘夏各 100kg を、特定非営利活動法人フードバンク山口（今村主税理事長）に寄贈しました。いずれも収穫後、未利用のまま貯蔵されていたもので、吉本興業（株）と同社所属のお笑い芸人で地域おこし協力隊員の古谷勇人さん（芸名「ぶるぼん」）の橋渡しによりフードバンク山口

新刊情報 図書館だより

柳井図書館 ☎②0628

大島図書館 ☎④2226

■休館日：毎週月曜日

柳井図書館／祝日の翌日、6/30 ㊄

大島図書館／祝日



新刊図書の一部をご紹介します。

■一般書（柳井図書館）

三兄弟の僕らは・・・	小路 幸也
親方と神様・・・	伊集院 静
雪と心臓・・・	生馬 直樹
銀花の蔵・・・	遠田 潤子
透明な夜の香り・・・	千早 茜
魔女たちは眠りを守る・・・	村山 早紀
注文の多い料理小説集・・・	柚木 麻子 ほか
中原中也のいる風景・・・	瀧 彰太郎
月のケーキ・・・	ジョーン・エイキン
謎解き日本列島・・・	宇田川勝司
はじめての感染症図鑑・・・	岡田 晴恵
野村の教え方・・・	野村 克也

■一般書（大島図書館）

動脈爆破・・・	濱 嘉之
いつでも母と・・・	山口恵以子
最後の講義完全版・・・	西原理恵子
老いる勇氣・・・	岸見 一郎
病気にかかるお金がわかる本・・・	畠中 雅子

■児童書（柳井図書館）

どうぶつクッキー・・・	彦坂 有紀
ほっほっほたる・・・	相野谷由起
ねずみのおきょう・・・	ひだきょうこ
きみに応援歌を・・・	大野 益弘
レッツはおなか・・・	ひこ・田中

での有効活用が実現。寄贈された食材は6月中に県内60カ所の子ども食堂に届けられます。森田会長は「へぐり丸は皮が薄く、料理しやすい。色々な料理方法で活用してほしい」と、古谷さんは「へぐり丸も甘夏も、どちらも収穫を手伝ったもの。とてもおいしいので、子どもたちに食べて喜んでもらえたら嬉しい」と話しました。

知らないよ その一言で すませない

6/3 株式会社トクヤマ 進出協定調印式 南浜に先進技術事業化センターを開設



▲先進技術事業化センターが進出する南浜の遊休地

◀調印した進出協定書を掲げる井原市長、横田社長、村岡県知事(左から)

周南市に本社を置く株式会社トクヤマ(横田 浩代表取締役社長執行役員・写真中央)が柳井市南浜に先進技術事業化センターを開設することに伴い、山口県庁で進出協定調印式が行われました。

オンライン会議システムでWEB出席した横田社長は「十分な広さの土地と建物があり、徳山製造所との連携が取りやすく、早期の事業立ち上げができることから選定した。県や市からも支援をいただき感謝している。柳井金魚ちょうちん祭りに参加するなど、地元に根差した事業所にしていきたい」と話し、市長は「進出予定地は長い歴史と先人の思いの詰まった土地であり、これまでの関係者の努力が実を結んだ。柳井市のみならず柳井

広域圏、県東部地域の経済発展につながることを期待しており、今後も支援していきたい」と感謝の意を述べました。

先進技術事業化センター(操業開始時従業員数50人程度)は令和3年4月操業予定で、放熱材として使用する窒化ケイ素をはじめとする先端材料の開発・製造を行います。



▲事業化を目指す窒化ケイ素



ケイトウ

1年草 ヒユ科

花穂の形状がニワトリのトサカに似ていることから、「ケイトウ(鶏頭)」と呼ばれます。先端が平たく帯状や扇状に大きく広がり、これがよく目立つのが大きな特徴です。フラワーランドではフラワーガーデンに約20,000本のケイトウを植栽しており、背丈の高い「センチュリー」とコンパクトサイズの「きもの」という品種の組み合わせで、棚田一面が赤、黄、オレンジ、ピンクなどのカラフルな色に染まります。

「音訳しらかべの会」の皆さんによる「声の広報(音訳版広報)」を市ホームページに掲載しています。